



社会福祉法人
のぞみの会 大塚保育園
園長 石坂 孝喜
平成29年11月1日発行 No.423

秋雨前線と台風が多かった神無月、運動会での我が子の走る姿、また保育参観での子どもの姿をご覧になって、どのように感じたでしょうか。みんな子どもなりにがんばっていると思いませんか。
本園は3歳から5歳児の縦割りのクラス編成で生活し、遊びやお仕事をしています。
お仕事は主に個別活動ですが、同一年齢での保育(横割り)での活動の体育・リトミック、行事は一斉の保育になります。モンテッソーリ教育の特徴に縦割りのクラス編成です。現在は少子化傾向、一人っ子の家庭も増えています。
多様化した子どもの、その子の個性を伸ばし得る、自主的に自ら選び活動(お仕事)をする個別活動の時間を設けています。したがって、それぞれ活動・取り組みも年齢、個人によって違い、好きな活動をすることになります。それらの活動において重要なことは…

- 1) 教具、教材、活動は自分で選び行う
- 2) 活動後は基の位置に置く
- 3) お友達がしている活動を邪魔しない。またやりたいときは終わるまで待つ。
(従って活動は一人ですることが原則)
- 4) 最初は、教具のやりかた、扱い方がわからないので、保育士が提供する。それをまねてする。
- 5) 年少児(3歳児)は年長児(5歳児)の活動を見て、子ども同士で学ぶことができる。

が、挙げられます。

園長

行事予定

- 2日(木) リトミック
- 9日(木) リトミック参観[3歳児]
- 14日(火) 体操教室(4.5歳児)
- 16日(木) リトミック
乳児健診
- 17日(金) 誕生会
- 20日(月) おゆうぎ会練習開始
- 28日(火) おゆうぎ会紹介

11月
おたんじょうび おめでとう

《ほしぐみ》 1名	《にじぐみ》 1名
《そらぐみ》 2名	《ひかりぐみ》 4名

12月9日(土)
おゆうぎ会があります。

詳しくは、後日配布されます
お知らせをご覧ください。

写真の販売時期について
遠足延期に伴い
【11/1～⇒11/3～】に変更させていただきます。
イベントコード・認証コードは後日配布します。
宜しくお願いします。

平成30年度・新入園児入園手続
11/1～11/20郵送受付が始まっています。
窓口受付は11/20～12/1です。
市配布のしおりをご覧ください。

園だよりがホームページでも
見られるようになります！

ホームページが新しく変わります。
園だより・地域子育て支援の情報を公開していきます。
入園時に個人情報保護についての同意書を
提出して頂いていますが、
お子さんの写真が掲載されることがある事をご了承下さい。
不都合がある場合は、副園長までお声をかけてください。

職員の異動のお知らせ
11月より、給食職員が
分園に異動になりました。

《保育参観ありがとうございました》

参観後の給食の試食会では、モンテッソーリ教育・教具のこと・子育てのヒントの話、参観の感想、など話をしました。このような時間を頂いた事、感謝しています。
これに懲りずにたくさん、お声をかけていただきたいと思いますし、かけていきたいと思っています。

- ◎ 間違えの訂正について
自分自身で気が付く。気が付かない場合は、まだ成長過程の段階、正しい(好ましい)方法を大人がやってみせる。「違うでしょ!」と直接的に訂正しないことが大切です。
- ◎ モンテッソーリ教具は系統だっている
活動1つ1つ次への準備をしている。直接的な目標と間接的な目標があります。
教具を通して、社会性や秩序感 集中力を育てています。また遠い将来の学習に繋がっています。(例えば日常生活の練習の“ごま擦り”直接は運動調整間接的書く為の準備です)
- ◎ 縦割り保育の良さ
発達の年齢差は、自然に困っているお友達のお手伝いをしたり、してもらったりする事が皆が経験できる機会があります。“ありのままの自分でいい”と言う事、皆を認めあっている事が良さだと思います。色々な事を吸収し易い時期なので、悪い事も真似してしまう事もありますが…

～感想をご紹介します～

- ★年長女子組はおしゃべりばかりして、地図の作業が進んでいない様子で…。楽しそうでした。親としては数字を使うお仕事もやってほしいなあと思いました。小学校が心配なので、たし算とかをやる様に話してみようと思いました。参観の席について、参加者プラス1つ空席があると、シャッフルがスムーズかと思います。誰も席を立たないので移動しにくいです。
洗い物をしている子がとても集中して丁寧にやっていて感心しました。
- ★お仕事の時間、いろいろなお仕事の種類があって驚きました。年長さんが年少の子に『お仕事の時間だよ。お仕事しないとだめだよ。自分で好きなやつを探して来るんだよ。』と言っていました。きっと先生の真似をしているんだなあ～と、年下の子に指導している姿をみて、すごいなあと思いました。
コシをやって、アレをやって、とは言わず、自分で好きなものを探そうに言っているところがびっくりです。まだ年少のうちの子も、年長さんになったら、そんな風に言ってあげられる子になるといいなあと思いました。

運動会のリハーサルのひとこま…

鹿島にある「らいふねっともえ」
居宅介護支援デイサービスにいらしている
おじいちゃん・おばあちゃんが子ども達の
応援に来てくれました。たくさん声援を頂いて
お子さんも“太ハッスル!”
『お子さんからのパワーをいただきました☆』
とお声をいただきました。
帰り、親に来てくださったお礼に、皆が作った
“編みこみの籠”を差し上げました。



夏休み～10月にかけて、14名の高校1年生～大学生の体験学習・ボランティアを受け入れました。
保育士不足といわれる中、次世代の保育士支援の意味も含まれています。
お子さんと過ごした時間は楽しかったようです。
働くと言う事の意味を感じ、親に感謝する気持ちを感想として話していた学生さんもうらっしゃいました。
またお子さんにとっても、お兄さん・お姉さんと遊ぶことを楽しみに登園してきたお子さんもいました。
今後も積極的に受け入れをしていきます。2月には実習生が来園します。